

# 【企画展】桜 さくら SAKURA 2018 —美術館でお花見!—

[Thematic Exhibition] Sakura, Sakura, Sakura 2018 — Flower Viewing at the Museum!

御舟作品の白眉《名樹散椿》(重要文化財)からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

## 花がすみ Hana-Gasumi

桜咲く京都嵐山の景色をきんとんに、川を下る筏は焼いたあんで表現。上品な甘さの仕上がりです。(黒糖風味大島あん)



富田溪仙  
《嵐山の春》(左隻)◆  
Tomita Keisen  
Arashiyama in Spring  
(Left screen)



## 桜がさね Sakura-Gasane

咲き誇る桜を愛でる平安朝の高貴な女性たち。十二単の袖をモチーフに、さっぱりとした柚子あんを桜色の練切りで包みました。(柚子あん)



松岡映丘  
《春光春衣》◆  
Matsuoka Eikyū  
Court Ladies in Spring Clothing,  
in the Spring Sunlight



## うたげ Utage

満開の桜の下、花見を楽しむ美しい女性たちを描いた《桜下美人図》。背景の桜と幔幕をイメージした和菓子です。(胡麻風味こしあん)



菱田春草  
《桜下美人図》◆  
Hishida Shunsō  
Women Viewing Cherry Blossoms



## 花の色 Hana-no-Iro

描かれた山桜の姿をかたどり、赤い葉をアクセントに添えてみました。杏の風味と菊家特製のこしあんもお楽しみください。(杏入り練切り)



小林古徑  
《桜花》◆  
Kobayashi Kokei  
Cherry Blossoms



## 花春水 Hana-Syunsui

迫力の大画面で描いた奥田元宋の傑作《奥入瀬(春)》。溪流の透明感を錦玉羹で、川底と濡れた岩肌を羊羹で表現しました。(錦玉羹・羊羹)



奥田元宋  
《奥入瀬(春)》  
Okuda Gensō  
Oirase Ravine (Spring)



所蔵 Collections:  
◆山種美術館蔵  
Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー(京都・スマート珈琲) ¥650 ◎ 抹茶 ¥750
- ◎ 丸子紅茶 ¥650 ◎ 今月のお茶 ¥650
- ◎ お茶セット ¥1,000 ◎ お抹茶セット ¥1,100
- ◎ ケーキセット ¥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ¥510